

広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

4月号

No.228 (R8.4.15)

第41回 おくちの健康展



4月19日(日)

午前10時～午後4時



そごう広島店

屋上特設会場

行事報告

令和7年度 応急手当(救命)講習	1
令和8年度 新任学校歯科医・新任学校歯科嘱託医説明会	1
令和7年度 短期集中通所口腔ケアサービス手順変更説明会	2
令和7年度 広島市学校保健会 第3回理事会	3
広島市歯科医療福祉対策協議会 休日歯科救急医療研修会	3

支部だより

東区支部	4
南区支部	4
西区支部	6

会員ひろば

新入会員紹介	7
--------	---

職員挨拶

職員挨拶	7
------	---

ちょっとイイ話

休日診療保険請求における留意事項について	7
「広島市歯科医師会 会費収入の将来推計」(総務部)	8
口腔機能発達不全症(学術部)	9
広島市歯科医師会会員紹介(厚生部)	10
～ハハ姉妹の学校ニュース《36時間目》「第41回おくちの健康展」～(地域歯科保健部)	11

各部からの報告

広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起っていますー(総務部)	12
今月の知っておきたいこと(広報部)	12
YouTube(広報部)	14
FMちゅーピー(広報部)	15
LINE公式アカウント 友達募集	15
会長コラム 運	16
3月定例理事会報告	17



広島市節目年齢歯科健診の 健診票は変更ありません

行事報告

令和7年度 応急手当(救命)講習

日時：3月5日(木)午後2時

場所：県歯会館 2階「ハーモニーホール」

広島市消防局の方をお招きし、一次救命処置の実習を開催した。インストラクターの指導の下、心肺蘇生法やAEDの使用法、誤嚥時の対応などについて、一人一人が再確認しながら取り組んだ。参加者からは、心肺蘇生法はこれまでも講習や実習の機会があったものの、忘れていた点も多く、定期的にブラッシュアップしていくことの重要性を改めて実感した、との感想が寄せられた。今回参加できなかった皆様におかれても、本内容を自院で起こり得る事例として捉えていただき、今一度、救命処置について再点検してもらえれば幸いである。

(執筆者：花岡宏一)



講習会の様子

令和8年度 新任学校歯科医・新任学校歯科嘱託医説明会

日時：3月9日(月)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」「小会議室」

令和8年度より新しく学校歯科医及び学校歯科嘱託医に就任する会員を対象とした標記会が開催された。濱岡代枝地域歯科保健部理事による開会の挨拶の後、学校歯科医は隣の小会議室に移動し、学校歯科嘱託医は引き続き大会議室で研修を受けた。

新任学校歯科医に対しては、濱岡理事が学校における歯・口の健康づくりの3つの領域、つまり歯科に関連した保健教育・保健管理・組織活動についての基本的な解説を行った。また、学校へのアプローチの方法として、「全国小学校歯みがき大会」への参加や「広島県歯と口の健康週間関連表彰」への応募なども紹介した。

新任学校歯科嘱託医に対しては、尾山奈々子委員長が学校歯科健診について以下の説明をした。

- 1)目的 疾病のスクリーニングと健康教育のために行う。
- 2)実施体制 健診は県歯会発行の「歯・口の健康診断パネル」を参考に行う。記録係から保健調査票の内容が告げられた場合、必要があればその場で簡潔に当該児童生徒に保健指導を行う。

注意事項として、ダブルミラーの実施により手指が粘膜に直接触れないようにすること、顎関節診査において触診は省略可能であるが皮膚に触れた場合グローブの消毒や交換を行う。

また要観察歯(CO)とCO要相談について解説し日本学校歯科医会HP内「CO写真集」が参考になることを紹介した。歯式を読み上げ時にCOと記載するだけでなく、学校での生活指導や刷牙指導だけではむし歯が進行する危険性がある場合、COの本数にとらわれず学校歯科医所見欄の「CO要相談」を○で囲むよう指示する。

矯正治療中は「1」とし、所見欄の「矯正治療中」を○で囲むよう指示する。

歯肉の状態(G)に関しては歯肉に炎症がなくても歯石沈着があれば判定は「0」で所見欄に「ZS」と記入し、歯肉に炎症があって歯石沈着があれば判定は「2」となる。

これも日学歯HP内「歯肉の画像判定教材」が参考になるので、健診精度統一のためにもご活用下さい。

3)事後措置 健診において虐待を疑われるようなケースや特に気になる口腔状態を有する(デンタルネグレクト)児童生徒については覚えておいて担任や養護教諭に知らせ等の対応が求められる場合もある。

4)その他 時間厳守(遅刻厳禁)、学校への交通手段、健診時間を見越しての余裕をもった自院の診療予約の入れ方などについて説明した。

その後、歯科健診のデモンストレーションを林内優樹委員が行い、新任歯科嘱託医も相互研修を行った。

最後に濱岡理事より、円滑な健診の進捗のため健診する児童生徒の割り当て人数に変更があった場合は学校の指示にご協力くださるよう、また学校歯科健診に関してご意見等があった場合は、校長や養護教諭に対してでは

なく広島市歯科医師会のほうに連絡するようお願いがあった。

本会は広島市における学校保健の進展に貢献できるよう、今後も研修を一層充実させていく所存である。

(執筆者：濱岡代枝、尾山奈々子)



説明会の様子

—— 令和7年度 短期集中通所口腔ケアサービス手順変更説明会 ——

日時：3月10日(火)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」・オンライン開催(Zoom)

標記会が、中川誠本会地域歯科保健部理事の司会の下開催された。

併せて、関連資料については、一般社団法人広島市歯科医師会オフィシャルサイト内のメニューにある「協議会専用」からパスワード「welfare」を入力してアクセスできる「短期集中通所口腔ケアサービスについて」のページに掲載していることを説明し、積極的な活用をお願いした。

説明会では、まず広島市健康福祉局高齢福祉部地域包括ケア推進課の若林幸音氏より「介護予防ケアマネジメント及び短期集中型サービスの変更点について」と題し、広島市における介護予防の現状や変更に至った経緯等について解説があった。

続いて、同課の丸本洋子氏より「短期集中通所口腔ケアサービスの手順について」と題し、短期集中通所口腔ケアサービスの目的・内容・実施手順・変更点等について説明が行われた。

主な変更点として、卒業加算の新設が挙げられ、利用者がサービス終了後に地域の通いの場へ参加したり、自主的な介護予防の取り組みを1か月以上継続した場合に、7,939円の委託料が加算されることが示された。

その他の変更点や通いの場のチラシ、説明用リーフレット等は、協力医へ後日郵送される予定である。引き続き、介護予防・日常生活支援総合事業へのご協力をお願いしたい。(執筆者：中川誠)



説明会の様子

令和 7 年度 広島市学校保健会 第 3 回理事会

日時：3 月 13 日(金)午後 7 時 15 分

場所：広島市役所 14 階「第 3 会議室」

標記会では主に以下の 4 つの議事事項について報告が行われ、承認された。

(1)令和7年度事業報告(案)及び決算(案)について

(2)令和8年度事業計画(案)について

・広島市学校保健大会における各種表彰規定について

第66回広島市学校保健大会は令和8年7月30日(木)にJMSアステールプラザにて開催され、規定通りに準備を進めていく旨が報告された。

(3)令和8年度予算(案)について

・広島市学校保健会費について

広島市からの補助金を増額する予算案が議会にて可決すれば会員からの会費徴収はなくなり、否決された場合は書面審議となる旨が報告された。

・広島市学校保健会則及び細則の一部改訂について

(4)令和10年度指定都市学校保健協議会について
第79回指定都市学校保健協議会が令和10年5月14日(日)に広島国際会議場で開催される旨の報告があった。

なお、会議には瓜生賢会長、濱岡代枝地域歯科保健部理事、尾山奈々子同委員長が出席した。

(執筆者：尾山奈々子)

広島市歯科医療福祉対策協議会 休日歯科救急医療研修会

日時：3 月 12 日(木)午後 7 時 30 分

場所：県歯会館 2 階「ハーモニーホール」

標記会が広島市歯科医療福祉対策協議会の主催で開催された。

今回は新入会員を含む 38 名の参加があった。始めに瓜生賢広島市歯科医療福祉対策協議会会長より挨拶があり、本事業の社会的意義と関係者に対する感謝が述べられた。続いて、休日歯科救急医療における注意事項として土屋崇文理事より「診療実施にあたっての注意事項」について、大井手和久理事より「保険点数算定上の注意事項」についてそれぞれ説明があった。

その後、上平克利(株)アイデンス広島支店営業部西日本ブロック課長より「休日歯科救急診療レセプトコンピューターの入力方法」について説明があり、質疑応答ののち、岡橋伸吾広島市歯科医療福祉対策協議会理事の閉

会挨拶をもって研修会は終了した。

なお、研修会終了後には口腔保健センターの施設が開放され、参加者は熱心にセンター内の設備やユニットの見学を行っていた。(執筆者：神人友樹)



研修会の様子

支部だより

東区支部

介護保険研修会

日時：3月16日(月)午後7時

場所：東区総合福祉センター 3階「大会議室」

本研修会は、広島市東区医師会および広島市東区地域保健対策協議会の共催によるものである。

当日は、沖政盛治広島市東区地域保健対策協議会理事の司会の下進行した。開会にあたり、金谷雄生同会会長(広島市東区医師会長)、及び山岡加寿美同会監事(東区厚生部福祉課長)より挨拶が述べられた。

講演は、益田浩同会副会長(介護保険担当)を座長に迎え、二つの演題で行われた。まず、広島市健康福祉局高齢福祉部介護保険課課長の本原一行氏より、「広島市の介護保険事業について」と題した講演が行われた。広島市における介護保険事業の現状について、行政の立場から詳細な説明がなされた。続いて、落久保裕之広島県医師会常任理事(広島市域居宅介護支援事業者協議会会長)により、「令和8年度診療報酬改定と介護保険の最近の話題」についての講演が行われた。直近の診療報酬改定のポイントや、

介護保険制度を取り巻く最新の動向について、医療現場の視点を交えた解説が行われた。

講演後の質疑応答では活発な議論が交わされ、最後に満田一博東区医師会副会長による閉会の挨拶をもって、盛会のうちに終了した。東区支部からは、丸川雅弘氏が参加した。(執筆者：丸川雅弘)



会場の様子

南区支部

南区在宅医療・介護関係者研修会

日時：2月25日(水)午後7時

場所：南区役所別館 4階「大会議室」

標記会が「身寄りのない人を地域でどう支えるか」をテーマに開催された。半田徹広島市南区地域保健対策協議会会長の開会挨拶後、まず野島秀樹南区医師会理事による「地域とつながる社会的処方：孤独・孤立に向き合う在宅医療を進めるために」の演題で基調講演が行われた。健康の社会的決定要因(SDH)・社会的バイタルサイン・社会的処方・身寄りのない人を支える資源マップ・医療者が社会的問題にどこまで関わればよいかについて語られた。その後、実際に身寄りのない人の困りごとに対する連携・支援について考えるため「70歳代、男性、肺癌」の具体的なケースについて医師・歯科医師・薬剤師・看護師・理

学療法士・介護福祉士・ケアマネジャー・地域包括支援センター職員などの多職種でグループワークを行い、各グループの代表者が発表し意見を交換した。続いて、「広島市における地域共生社会の実現に向けた取り組みについて～孤独・孤立対策を中心に～」の演題で久留原由佳広島市健康福祉局地域共生社会推進課主任技師の講演が行われた。最後に野島理事より総括があり、三上淳一南ケアネット副会長の閉会挨拶で研修会は終了となった。南区支部からは伊藤良明氏が参加した。(執筆者：伊藤良明)



研修会の様子

令和7年度 広島市南区在宅医療・介護連携推進事業 南区地域医療医歯薬連携研修会 市中感染症への対応と連携について薬剤使用の最適化にむけて

日時：2月27日(金)午後7時

場所：Web会議(Zoom)

まず医科から、岡本健志県立広島病院総合診療科・感染症科医師から「市中感染症における最新動向と診療のポイント」についての講義があった。薬剤使用の最適化により薬剤耐性(AMR)の発生をできる限り抑えることの重要性と、その取り組みについて知ることができた。

次に歯科からは、中野誠広島市立広島市民病院歯科・口腔外科主任部長による「日常診療における歯性感染症と全身感染症との関連について」の講義があった。まず歯性感染症について、次いで抗微生物薬の適正使用についてである。厚生労働省による抗微生物薬適正使用の手引き歯科編から、重要なポイントをお話しされた。

次に薬科からは、久保有子広島大学病院感染制御部薬剤師による「市中感染における抗菌薬適正使用と薬剤耐

性対策」についての講義である。抗菌薬適正使用の要素として、抗菌薬を必要としている患者に、(適切な抗菌薬を選択し、適切な投与量、投与方法、投与経路で適切な期間)投与すべきことが示された。しかしながら、実際の臨床現場では、投与可能な方法、コストパフォーマンス、在庫管理・供給体制などの制約があることや、抗菌薬の効果的な投与方法についての理論、交差アレルギーについての説明等があった。

筆者個人的には理論と臨床との乖離を感じた。同時に、漫然と抗菌薬を処方することが薬剤耐性を増やしていることは間違いなさであろうから、今回の講義を肝に銘じて、安易な抗菌薬の使用を慎み臨床に取り組もうと思う。(執筆者：妹尾博文)



Zoomの様子

令和7年度 第3回 広島市西区在宅医療・介護連携推進委員会

日時：3月2日(月)午後7時15分

場所：Web開催(Zoom)

標記会がZoomウェビナーによるWebにて開催された。

隅田伸二広島市西区地域保健対策協議会会長による開会挨拶の後、広島市西区における令和7年度同行研修及び事業実施状況について報告があった。

同行研修とは、在宅医療に取り組む医療関係者の裾野を広げるための普及・啓発のために、在宅医療を行っている医師の訪問診療時に、関連職種の希望者が同行するこ

とが出来るという研修であるが、歯科より参加が無くせっかくの機会なので次年度開催の際には、是非参加をお願いしたいとのことであった。

その後、令和8年度事業実施計画について協議を行い、閉会となった。なお、西区支部より濱岡代枝氏が参加した。

(執筆者：濱岡代枝)

令和7年度 第2回 西区フレイルチェック活動実行委員会

日時：3月4日(水)午後7時

場所：西区地域福祉センター 4階「会議室」

標記会が、石田哲委員長(広島市西区医師会)の司会の下開催された。フレイルチェックとは、東京大学高齢社会総合研究機構(IGO)が開発、地域住民が「フレイルサポーター」となり、一定のプログラムに沿って住民のフレイルレベルをチェックする手法で、西区が推進する「地域共生社会」の実現に向けた取り組みと合致、令和5年度から活動を開始している。令和7年度には、事業開始時の当面の

目標であった西区6つの日常生活圏域(中学校区)すべてにおいて活動の導入が達成された。令和8年度も、引き続きフレイルサポーター及びフレイルチェック会への参加者の増員、小学校区単位のすべての地区で実施を目指して活動する方針である。なお、西区支部より濱岡代枝氏が出席した。(執筆者：濱岡代枝)

広島市西区地域保健対策協議会第4回 常任委員会・第4回 理事会合同会

日時：3月23日(月)午後7時15分

場所：西区地域福祉センター 3階「大会議室」

隅田伸二広島市西区医師会会長、米田英生広島市西区長の開会挨拶の後、広島市西区地域保健対策協議会の令和7年度事業実施状況の報告および令和8年度の予算および事業計画についての協議を行った。

事業としては、介護保険関連、保健・医療・福祉関連、医療情報提供、災害時医療救護活動、医療安全管理、在宅

医療・介護連携推進、かかりつけ医推進など、多岐にわたっており、医療と介護、役所が連携し、西区を安心して住み続けられる地域にするための様々な取り組みがなされている。なお、西区支部より大坪宏西区支部長、濱岡代枝氏が出席した。(執筆者：濱岡代枝)

会員ひろば

新入会員紹介



上野大輔

この度、広島市歯科医師会に入会させていただきました上野大輔と申します。あわせて、4月より広島駅前にて「広島駅前クレセント歯科」を開業する運びとなりましたことをご報告申し上げます。2005年に愛知学院大学歯学部を卒業後、大学病院および開業医にて研鑽を積んでまいりました。これまでの経験を活かし、地域の皆様に安心して通っていただける歯科医療を提供できるよう努めてまいります。微力ではございますが、地域歯科医療の発展に貢献できますよう精進してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

職員挨拶

新任挨拶



宮城昌治

本年度から市歯会事務局に勤務させていただきます宮城昌治です。広島市役所に在職中、先生方には格別の御指導御助言を賜り誠にありがとうございました。今後は衛生行政に従事した経験を活かし、先生方のお役にたてるよう精進して参りますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

ちょっとイイ話

総務部



耳寄り情報

休日診療保険請求における留意事項について



大井手和久理事

現在、休日診療保険請求のレセプトチェックは総務部が主体となって行っております。その際、間違いや気になった点を以下に記載しております。休日診療に出務する際の参考にさせていただけたら幸いです。

- ・三叉神経痛の病名でパノラマを算定されている症例がありました。通常三叉神経痛でのパノラマ撮影は妥当ではありません。
- ・義歯調整において診療録に調整部位、指導内容等の記載がないものがございました。適切な記載をお願いいたします。
- ・抜歯前提では無いのに消炎処置を算定しているものがございました。消炎処置は抜歯を前提とした急性症状の消退を図るものですので、ご注意ください。
- ・顎関節症において病名に部位記載がないものがございました。左側右側両側のいずれかの記載をお願いいたします。

「広島市歯科医師会 会費収入の将来推計」

今回は前回検証した、広島市歯科医師会の会員数推移と終身会員の比率をもとに会費収入の将来予測について考えてみようと思います。

■広島市歯科医師会 会費収入の将来推計

広島市歯科医師会の会費については以下の通りです。

(1) 正会員は、1人あたり年額56,100円（終身会員は、年額19,200円）とする。ただし以下の条件に該当する者は、会費を減額するものとする。

イ. 会員の開設する医療機関に勤務する会員は、年額24,000円を減額し、年額32,100円とする。

但し管理者となっている者、またはそれに準ずる者は除く。

ロ. 診療に従事していない終身会員は、年額9,600円減額し、年額9,600円とする。

ハ. 会員の開設する医療機関に勤務する終身会員は、年額7,200円減額し、年額12,000円とする。

ニ. 医療機関を開設する終身会員で会員たる勤務医を有する者は、年額3,600円減額し、年額15,600円とする。

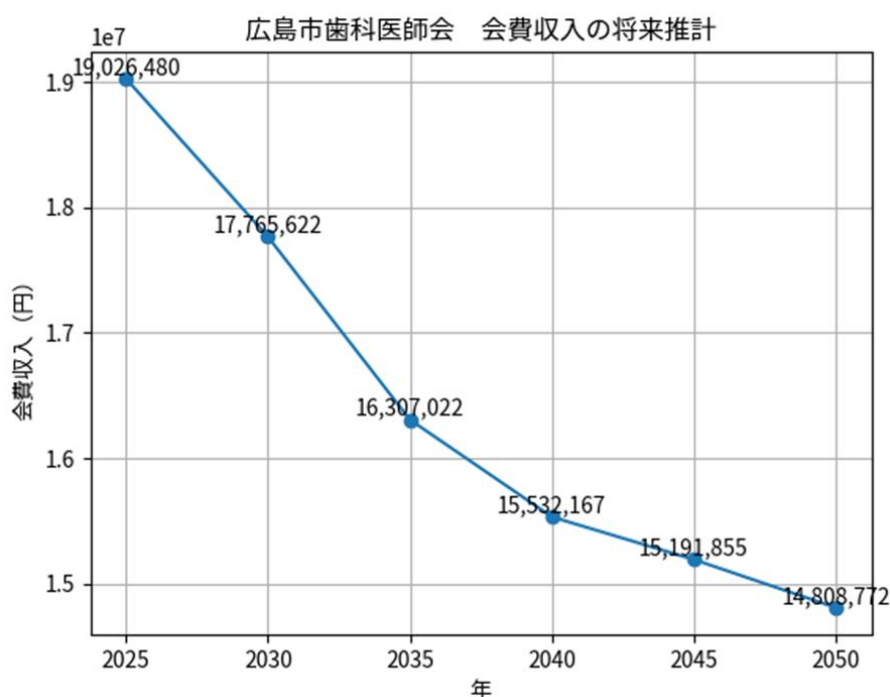
以下のような条件のもと、今後約20年間における会費収入に関するシミュレーション（将来予測）を行いました。

■試算の前提

- ・終身会員の分類について令和5年度の割合をもって計算する。
- ・勤務医数と会費減額者数は過去5年の平均を用いる。

参考資料)

- 1) 広島県歯科医師会会費賦課額等検討委員会答申書
- 2) 厚生労働省『令和6年（2024年）簡易生命表』
- 3) 厚生労働省『人口動態統計』各年版
- 4) 総務省統計局『人口推計』各年版



※グラフを見てみると、会員数の減少及び終身会員数の増加に伴い、会費収入は減少し続け、2024年度の約1,900万円から、20年後には約1,520万円(約80%)と、約400万の減少となることがわかった。中長期的な会費の減少に伴う本会の対応について、今後検討する必要があると思われる。



平田誠副委員長

学術部

口腔機能発達不全症

2018年の診療報酬改定で新病名として保険収載されました「口腔機能発達不全症」ですが、こういった症状があり、またどのような治療が必要なのでしょう。

口腔機能発達不全症とは、「食べる機能」、「話す機能」、「その他の機能」が十分に発達していないか、正常に機能獲得ができておらず、明らかな摂食機能障害の原因疾患がなく、口腔機能の定型発達において個人因子あるいは環境因子に専門的関与が必要な状態です。症状としては、咀嚼や嚥下がうまくできない、構音異常、口呼吸などが挙げられます。

日本歯科医学会が行った幼児、保育園児の保護者を対象とした「子どもの食の問題に関するアンケート調査」では、「食事について心配事がある」と53.8%の保護者が回答しており、また日本の子どもの30.7%に口唇閉鎖不全を認めたとの報告もあります。しかしながら、令和5年6月の社会医療診療行為別統計では、0-18歳までの診療報酬算定総数に対する「小児口腔機能管理料」の算定は5.3%であったことから、口腔機能の発達支援が必要な子どもたちが見過されている可能性があります。

日本歯科医学会が公開している口腔機能発達不全症の基本的考え方のチェックリストでは、離乳完了前・後のどちらでも食べる機能を1つ以上含むことが診断基準になっていることから、私たち歯科医師には「食べる機能」の発達支援が求められていると考えられます。

日本歯科医学会の「小児口腔機能発達評価マニュアル」では、ステージ1：乳幼児(出生～生後12か月ごろ)、ステージ2：幼児期初期(12～18か月ごろ)、ステージ3：幼児期中期(1歳半～3歳ごろ)、ステージ4：幼児期後期(3～6歳ごろ)、ステージ5：学童期(6～12歳ごろ)に分けてそれぞれのステージでの口腔機能の特徴・評価方法・検査、対応について詳細に記載されているので、これに則り行っていけばよいと考えます。

まずは、食べる機能の正常発達像を理解し、口唇閉鎖、咀嚼、嚥下、構音など、どの機能の獲得が停滞しているのを見極め、その機能の獲得を適切に促すことが小児口腔機能管理における指導、訓練へとつながっていくと考えられます。口腔機能発達不全症への対応は早く行った方が正常な発育に進んでいくことは間違いありません。しかし、口腔機能発達不全症の症状を主訴として受診することは少ないため、小児歯科や矯正歯科だけでなく、かかりつけ医が発見をし、管理していくことが求められているのだと考えます。

参考文献：日本歯科医学会 HP「口腔機能発達不全症の基本的な考え方」

日本歯科医学会重点研究「子どもの食の問題に関する調査」

Quintessence 2026.1月号



大塚道征委員

広島市歯科医師会会員紹介

厚生部では会員の相互の認識を深めるべく、新入会員の先生を中心にインタビュー記事を掲載していきたいと思います。今月は中本歯科医院の中本康弘先生です。それではよろしくお願いします。

Q1. まずは先生の自己紹介をお願いします。

初めまして。新入会員のの中本康弘です。1989年5月20日生まれ、現在36歳で鶴見大学歯学部を卒業しました。家族は妻と長男、次男の4人家族です。

趣味は釣りや一人旅ですが、今は子ども達がまだ小さいので、相手をしてくれるうちにできるだけ一緒に過ごす時間を大切にしています。子どもと遊んだり、何気ない時間を一緒に過ごすことが、今の一番の楽しみです。

学生時代はヨット部に入っていたことがあります。勧誘の飲み会がとても楽しくて入部したのですが、実際に活動が始まると鶴見から江ノ島まで朝早く通う必要があり、「これは飲み会だけでは済まない」と気づき、早々に退部しました(笑)。

Q2. 先生が歯科医師を目指したきっかけを教えてください。

実は、もともと歯科医師を目指していたわけではないんです。高校時代は文系で、歯科の道は全く考えていませんでした。

ただ、今思い返してみると、本当に小さい頃は歯医者になりたいと思っていた時期もあったように思います。

覚えているのは、高校3年生の冬休み頃に父から「歯医者になってみんか」と言われたのがきっかけです。おそらく父も軽い気持ちで言ったのだと思いますが、受験科目を見てみると「これならいけるかも」と思い、歯学部を受験することになりました。

結果としてこの道に進みましたが、今は歯科医師になってよかったと思う場面が多く、あの時の父の言葉には感謝しています。

Q3. 子供の頃、歯科医師以外でなりたい職業はありましたか？理由もあれば一緒に教えてください。

祖父と叔父が政治の世界に関わっていたこともあり、中学・高校の頃は自然と政治の道を身近に感じる環境の中で育ちました。

当時は得意科目の関係もあり、文系の大学に進んで、その流れで政治の道に進むというような進路も現実的に考えていました。

そういった意味では、当時は政治の世界へ進むレールのようなものの中にいた時期だったと思います。



子供たちと

Q4. 先生の仕事の息抜きとはなんでしょう？

やはり一番の息抜きはお酒です(笑)。

お酒自体は強くないのですが、お酒を飲みながらゆっくり過ごす時間が一日の診療を終えた後の良いリフレッシュになっています。

また、子どもたちと過ごす時間も自然と気分転換になっている気がします。

Q5. 歯科医師会に入って良かったこと。歯科医師会でやってみたい事があればお願いします。

歯科医師会に入る前は、他の歯科医院の先生方に対して、正直なところ「同業のライバル」というような感覚を持っていた部分もありました。



鶴見大学広島県支部理事会 忘年会にて

しかし歯科医師会に入って活動を共にする中で、その感覚は大きく変わりました。今では同じ地域の歯科医療を支える仲間として、同じ船に乗っているような感覚がありますし、歯科医師会の先生方をとても頼もしく思っています。

こうしたつながりを大切にしながら、今後も歯科医師会の活動に関わっていければと思っています。

Q6. 最後に 30 年後(もしくは 70 歳)の自分にメッセージをお願いします。

70歳になっても歯科医師として診療は続けていると思いますが、できれば少しゆとりを持ちながら働いていてくれればと思います。

診療が終わった後には今と変わらずおいしいお酒を楽しみながら、もし子どもたちが付き合ってくれるなら一緒に一杯飲めていたら嬉しいです。

そして時には釣りに出かけたり、一人でふらっと旅に出たりしながら、自分の時間も大切にできていたらいいなと思います。

仕事も人生も、無理をしすぎず長く続けていられたらそれが一番です。

先生ありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。



インタビュー：河村道彦委員

～厚生部からのお知らせ～

先生方の趣味に関する記事を募集しております。先生ご自身のこだわりの趣味について、広島市歯科医師会だより 1 ページ分、ご披露いただけますと幸いです。奮ってご応募ください！

地域歯科保健部

～ハハ姉妹の学校ニュース《36 時間目》「第 41 回おくちの健康展」～



ハハ姉妹の学校ニュース

デジタル版《36 時間目》

広島市歯科医師会キャラクター「ハハ姉妹」

第41回おくちの健康展

「おくちの健康展」を知っていますか？

広島市歯科医師会と、広島県歯科衛生士会、広島県歯科技工士会広島支部、広島県栄養士会、広島矯正歯科医会が主催する毎年約3000人の市民が来場されるイベントです。

今年は、4月19日(日)10時から、広島市中区そごう広島店屋上特設会場にて「第41回おくちの健康展」を開催します。

最新作のアンパンマンショーを中心に、おくちについての知識や興味を持ってもらうよう各会が工夫を凝らしたブースを展開しています。

～ブースの紹介～

広島市歯科医師会	広島県歯科衛生士会
◎顕微鏡で虫歯菌発見	◎歯みがきチェック
◎細菌数チェック	広島県歯科技工士会
◎噛む力チェック	◎歯の色チェック
	◎指の模型作り
広島県栄養士会	
◎いい歯のための食事チェック	



 歯医者さんからのメッセージ

その他、矯正相談コーナーや小児の相談コーナー、協賛企業の商品紹介もあります。入場および各ブース体験とも無料です。



野坂 覚 先生

8020

80 歳になっても
20 本以上自分の
歯を保とう

活用法の一例。顔写真とお名前はご自由に改変してください。

※今回は地域歯科保健部 野坂覚氏 他が作成いたしました。

ハハ姉妹学校ニュースは、患者さんへの説明の為に作成しております。

PDF は下記 URL または QR コードよりダウンロードしてください。

<http://www.hiroshima-da.com/hahanews>



各部からの報告

総務部

広島市医療安全推進協議会より ―こんな医療トラブルが起こっています―

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相談事例を報告します。なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

事例1：治療後のトラブルについて

上顎のインプラント治療中、複数本のうち1本で排膿したことから撤去した。口も開かず食事がとれない。主治医には経過観察を指示されたが不安である。

(センターの対応)

インプラント治療で開口障害がでることがあると説明の上、相談先として歯科医師会を紹介した。また主治医に相談の上、総合病院でのセカンドオピニオンの利用も選択肢となることを提案した。

(コメント)

インプラント治療に伴うリスクについては、治療開始前から丁寧に説明しておくことが重要でしょう。トラブルが生じた際には、原因や今後の対応を分かりやすく伝え、患者の不安に誠実に向き合う姿勢が、信頼関係の維持につながるでしょう。

事例2：カルテ記載について

患者は、抜歯後のインプラント治療を希望している旨を事前に伝えていたにもかかわらず、その内容がカルテに記載されておらず、治療予定の変更についても十分な医学的説明がなされなかったことから、診療内容や記録管理の適正性に疑問を抱いた。

(センターの対応)

相談先として歯科医師会を紹介し、相談内容を関係機関と情報共有させていただくと説明した。

(コメント)

患者の意思や治療計画は、正確に記録し共有しておく必要があるでしょう。治療方針の変更を行う際には、歯科医師が医学的根拠を示したうえで説明することが不可欠です。また、カルテ管理と説明・承諾書作成の徹底がトラブル防止につながるでしょう。

広報部

記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

「動く診察室」で歯科検診 堺のスタートアップが実証実験 | 週刊大阪日日新聞

<https://weekly-osakanichi2.net/archives/48194>

堺市のスタートアップ企業「オーガイホールディングス」は、移動型医療サービスを活用した出張歯科検診の実証実験を実施した。



医療 MaaS 車両「O-Gai」を用いたこの取り組みは、車内を診療設備の整った“動く診察室”として活用し、歯科検診を出張形式で提供するものである。実証実験は公園など堺市内の会場で行われ、自治体の堺市や地元企業の「タマノイ酢」が協力した。

検診では、受診者の歯や口腔内を3Dスキャナーで撮影し、そのデータをもとに専門的なアドバイスを受けることができる。さらに必要に応じて、矯正用マウスピースや歯周病予防薬などをその場で注文できる仕組みも整

えられており、検査から予防や治療への導線をスムーズにすることが狙いである。

実験に参加した「タマノイ酢」の社員からは、仕事の合間に気軽に受診できる利便性や、歯科医院に行くより心理的なハードルが低い点が評価された。同社の播野貴也社長も、社員の健康管理の一環として歯科検診を福利厚生に取り入れることは有効な提案であるとして前向きな姿勢を示している。

日本では定期的な歯科検診を受けていない人が約4割にのぼり、特に30代以上では多くの人に歯周病の兆候が見られるとされる。口腔疾患の放置は全身の健康や死亡リスクにも関係すると指摘されている。こうした背景

から、オーガイ社は歯科検診を人間ドックのように企業の福利厚生として普及させることを目指しており、政府も補助金などで導入を後押ししている。歯科検診が「通うもの」から「来てもらうもの」へと変化することで、口腔健康を守る新たな機会の拡大が期待されている。

考察

動型歯科検診は、受診率の低さという日本の口腔保健の課題に対する有効なアプローチの一つだと感じました。

特に働き盛り世代は時間的・心理的理由で歯科受診が遅れがちであり、企業内で気軽に検診を受けられる仕組みは予防医療の観点から意義が大きいと思います。一方で、検診後にどのように継続的な治療やメンテナンスへつなげるかが重要であり、地域の歯科医院との連携体制が整えば、より実効性の高い口腔健康管理モデルになるのではないかと思います。



佃文蔵委員

全国データで見た舌がんの実像——年代・性別で異なる手術動向

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/4162>

舌がんは、舌に発生する口腔がんの一つで、進行すると発話や嚥下に大きな影響を及ぼす。日本では舌がんの全国的な動向は十分に把握されてこなかったが、今回、全国のレセプトデータを用いた解析により、舌がんが女性の特定年齢層で増加している可能性が示された。研究は、稲毛病院整形外科の城戸優充氏、京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室の辻川敬裕氏らによるもので、詳細は1月18日付で「Cancer Medicine」に掲載された。



舌がんの罹患率は世界的に増加しており、特に若年層や女性での増加が懸念されている。

2016～2022年の医科・歯科レセプトデータを用いた解析では、年間平均4,470.7件の手術が実施されていた(手術率：3.4件/10万人年)。

手術率は、男性では75～79歳でピーク(12.0件/10万人年)を示し、女性では75～84歳でピーク(5.9件/10万人年)を示した。

本研究の結果から、特定の年齢層(中高年)の女性で、舌がんが増えている可能性が浮かび上がった。著者らは、「本研究で示された中高年女性での舌がん手術率の増加傾向は、今後、喫煙や飲酒などの修正可能なリスク因子に関する啓発を含め、女性を意識した予防・早期対応の重要性を示唆する結果といえる」と述べている。

考察

データがレセプトからであるため、考慮されていない要素があることは認識をしておく必要があると思います。我々一般開業医としては、このような傾向を把握し、来院されている患者の口腔内の変化をしっかりとチェックしていくことが重要だと感じました。



浅野真弥委員

PEEK冠の接着性を向上させる新たな前処理技術を開発

<https://www.dent.tohoku.ac.jp/news/view.html#1314>

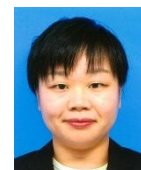
東北大学大学院歯学研究科次世代歯科材料工学講座の近藤威講師および分子・再生歯科補綴学分野の江草宏教授らの研究グループは、PEEK冠の表面処理に用いられるメチルメタクリレート(MMA)系プライマーにバナジウムを添加し、レジンセメントの接着強さや重合特性に与える影響を検討した。その結果、バナジウムを添加したMMA系プライマーは、レジンセメントの重合率および接着強さを向上させることが明らかとなった。本研究成果は、PEEK冠の接着性を高める新たな前処理技術の開発につながるだけでなく、光が届きにくい環境下においてもレジンセメントの重合を促進する新たな材料開発のヒントとなる重要な知見を



示すものである。本研究成果は、2026年1月3日に科学誌 Journal of Dental Sciences のオンライン版に掲載された。

考察

PEEKは光をほとんど透過しないため、補綴装置の接着に用いられるレジンセメントの光重合が十分に進まず、接着強さの低下やPEEK冠の脱離につながるものが課題となっています。今回の研究により、光が届きにくい環境下においてもレジンセメントの重合を促進する新たな材料開発につながることを期待したいです。



森宗こころ委員

【防災×オーラルケア実態調査】「命を守る備え」に意外な盲点。防災グッズ用意派でも「口腔ケア用品」の備蓄はわずか 27%

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000193.000064367.html>

歯科医療を通じた社会貢献を掲げる「オーラルライフプロジェクト」を展開する株式会社 SCO グループ(本社：東京都千代田区、代表取締役会長：玉井 雄介)は、全国の 20 代～60 代の男女を対象に「防災とオーラルケアに関する意識調査」を実施いたしました。



調査の結果、防災意識が高い層であっても「口腔ケア」が後回しになっている危険な実態と、避難所生活での死因にもなり得る「誤嚥性肺炎」への認知不足が浮き彫りとなりました。

【意識の乖離】防災グッズの準備基準は「命を守ること(64.6%)」が最多。しかし、命に直結する「口腔ケア用品」の備蓄は 27.2%に留まる。

【深刻な認知不足】3 人に 1 人(36.5%)が「災害時の口腔ケアが健康に影響すること」を知らない。「誤嚥性肺炎」のリスクを知る人はわずか 20.1%。

【被災地のリアル】経験者が語る「生きるために歯磨きなんて必要ないと思っていた」という危険な常識。

考察

本調査から、口腔ケアが「生命に関わる備え」として認識されていない可能性が高いと考えられます。従って、防災意識が高くてもオーラルケア用品の備蓄率は低く、優先順位が低い状態です。また、災害時の口腔ケアや誤嚥性肺炎に関する認知も一般の方々には不十分であり、健康リスクへの理解が不足しています。

我々歯科医師としては、口腔ケアが全身状態や生命予後に関与することを、普段の診療時から啓発し、防災の中に組み込んで指導していく必要があると考えます。



小林裕子副委員長

【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル ぜひご視聴ください。チャンネル登録をお願いします。



2 月 4 日放送分

「進んでいた江戸の義歯技術」小早川尚史氏

<https://x.gd/TdXgS>



2 月 18 日放送分

「子どもの歯の異常とは」花岡宏一氏

<https://x.gd/YQN7e>



被災時や緊急時の会員安否確認のための

LINE 登録をお願いします!!

現時点での登録者数 201/441 人 2026. 4. 7 現在



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」今だけこだけキューアップ 第1・3水曜日午前9時30分から

4月1日放送分

4月19日におくちの健康展

野坂覚氏



毎年2千人以上の来場者でにぎわうイベント「おくちの健康展」が4月19日（日）にそごう広島店屋上特設会場で開催されます。入場無料でかむ力や口臭のチェック、歯並びやお口の健康相談などが受けられます。「おくちの健康展」について広島市歯科医師会の歯科医師、野坂覚さんにお話を伺います。

4月15日放送分

おくちの健康展の見どころ

土屋崇文氏



「おくちの健康展」を広島市歯科医師会が4月19日（日）にそごう広島店屋上特設会場で開きます。さまざまなお口に関する体験学習ができるほか、幼児も楽しめるアンパンマンショーも予定しています。家族で参加できる「おくちの健康展」について土屋崇文さんがお話します。



LINE 公式アカウント
友達募集中！

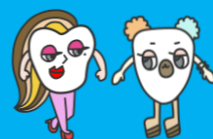


「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。

広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。

登録後のウェルカムメッセージに会員氏名を必ず返信してください。



今までの配信内容

- 7月15日配信 第27回参議院議員通常選挙に係るお願い
- 9月17日配信 広島県健康福祉局より個人防護具の無償配布についての通知
- 11月26日配信 関係者のための病弱児セミナー「口唇口蓋裂・口腔外傷」の案内のお知らせ
- 1月22日配信 オンライン資格確認端末のバージョンアップについてお知らせ

新規登録時に管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を下段のテキストボックスに入れて送信してください。

広島市歯科医師会 Instagram、Facebook、YouTube、
に投稿しておりますので、是非ご覧ください！！



世の中には不思議な商売があるもので、映画業界には昔から「晴れ男」という仕事があるそうです。撮影現場にパラソルを立ててその下でチーズを齧りながらワインを飲んでるだけですが、「ちょっと明日雨降ると困るな・・・」という撮影ではお声がかかるんだそうです。実際、その人が現場にいと雨が降ってても止むそうで・・・そして晴れ男がいればその逆もまた存在しているわけで、うちのパート従業員は出勤の日が高確率で雨にたたられています。もちろん、晴れ男も雨女も科学的根拠などあろうはずも無いのですが、運の良い人・悪い人、というのは感覚的には間違いなく存在しますよね。

もちろん、地球上で起こることは物理法則や確率に従っており、個人の運という目に見えない力が働いているわけではありません。天気は気象現象ですし、クジも単純な確率論ですから、本当の意味での「運が良い人」「悪い人」という区別はないと言えます。ただ、本人や周りの人が「なんとなくそんな気がしている」とか「良いことだけ/悪いことだけ覚えている」とか、そんなところが運の善し悪しの正体かもしれません。また、人間は物事に何らかの原因を求める傾向があり、ランダムな結果を「その人のせい」と帰属させてしまいがち、ということもあるでしょう。

さらに、日本では昔から「運」や「縁」という概念が大切にされてきたという文化的背景もあります。完全にランダムで予測不可能な事象を理解するために、我々は「運」という概念を作り出したのかもしれませんが。これが、一神教信者が多く暮らす地域では、「運」よりも「神」を持ち出して説明しようとする人が多いように思います。素晴らしい幸運が訪れても、理不尽なことがあっても、全て「神の思し召し」。いずれにせよ「運の良い悪い」は科学的に実在するものではなく、人間の心理と文化が生み出した解釈にすぎません。

では、そんな「運」というフィクションと私たちはどう付き合っていけばよいのでしょうか。自分は運が良い、と信じて、なにか失敗しても「たまたま失敗しただけだ」「俺は運が良いから最後はなんとかなる」と前向きに考えることができればたとえ「運」がフィクションでも、人生の糧になるような気がします。逆に「私が出かけると雨が降るから・・・出かけるのやめよう」と「運」をネガティブに捉えてしまうと人生にブレーキをかけてしまうこともあるでしょう。結局のところ、「運」とは自分自身の物語を語るための道具です。良い物語は人を励まし、悪い物語は人を縛る。科学的に実在しないからこそ、その中身は自分で自由に編集できる。ならばせめて、自分に都合の良い運の物語を選んで生きていくほうが、同じフィクションを信じるにしても賢いやり方ではないでしょうか。

会長コラム (第33回)

笑門來福

運

瓜生 賢

3 月定例理事会報告

「部外報告」

2月26日 新規個別指導立会(1名)
 2月27日 滅菌事業公示(学校)
 2月28日 国保組合・互助会総代会
 " 社会保険診療報酬支払基金再審査
 3月5日 令和8年度広島県歯科関連事業検討会
 設置の説明
 " (県歯)会員サポート室会議
 " (県歯)理事会
 3月7日 広島デンタルアカデミー専門学校卒業
 式(祝辞)
 " 第158回広島県歯科医師会臨時代議員会
 3月9日 滅菌事業入札(学校)
 " 滅菌事業入札(保育園)
 " 【Web】広島大学病院歯科領域卒後臨床
 研修管理委員会
 3月10日 滅菌事業開札(学校)
 3月11日 令和7年度各種健診(検診)受診率向上
 検討委員会
 3月12日 休日歯科救急医療研修会
 3月12- (日歯)第207回臨時代議員会
 13日
 3月13日 令和7年度広島市学校保健会第3回理
 事会
 3月16日 第55回地域医療支援病院運営委員会
 3月18日 「元氣じゃけんひろしま21(第3次)推進
 会議」全体会議
 " 日本学校歯科医会臨時代議員会
 " 滅菌事業落札(保育園)
 " 広島県国保連合会歯科再審査部会
 3月19- 広島県国保連合会歯科審査部会
 23日
 3月25日 広島県歯科衛生連絡協議会第2回理事会
 3月24- 社会保険診療報酬支払基金審査
 29日

(連盟関係)

3月21日 広島県歯科医師連盟理事会、評議員会
 " ゆざき英彦後援会総会

「総務関係」

2月28日 B型肝炎抗体検査
 3月3日 通期決算見込報告
 3月5日 応急手当(救命)講習
 3月6日 おくちの健康展小委員会
 3月9日 新任学校歯科医・新任学校歯科嘱託医
 説明会
 3月10日 【ハイブリッド】令和7年度短期集中通所
 口腔ケアサービス手順変更説明会
 3月23日 三役会
 3月25日 定例理事会

(慶弔関係)

1月15日 広島県学校歯科医永年勤務者感謝状
 南区支部 河原利哉先生
 西区支部 大坪宏先生

2月28日 西区支部 井口早織先生
 ご尊父様ご逝去

(入会退会関係)

2月26日 東区支部 上野大輔先生入会
 3月11日 中区支部 橋本佳樹先生入会
 3月17日 入会前面談(角伊三武先生)
 " 入会後面談(上野大輔先生)
 3月17日 入会前面談(二反田淳春先生)
 3月24日 西区支部 西村友里先生入会

(県歯理事会関係)

3月5日 (県歯)理事会

(1) 総務部 (大井手理事)

3月2日 (県歯)医療管理部小委員会
 3月4日 定例委員会
 3月11日 (県歯)医療管理部委員会
 3月12日 休日歯科救急医療研修会
 3月17日 入会前面談(角伊三武先生)
 " 入会後面談(上野大輔先生)
 " 入会前面談(二反田淳春先生)
 3月18日 休日歯科救急医療研修会(個別対応)
 3月24日 入会前面談(山本一暁先生)

(2) 学術部 (花岡理事)

3月5日 応急手当(救命)講習
 3月13日 定例委員会

(3) 厚生部 (横村理事)

3月3日 定例委員会
 3月11日 (県歯)福祉厚生・育成部 常任委員会

(4) 地域歯科保健部

3月13日 定例委員会

<地域保健> (土屋理事)

3月3日 FMちゅーピー収録
 3月6日 おくちの健康展小委員会
 3月7日 第158回広島県歯科医師会臨時代議員会
 3月10日 (県歯)地域保健部常任委員会
 3月12日 休日歯科救急医療研修会
 3月18日 休日歯科救急医療研修会個別対応

<学校保健> (濱岡理事)

3月2日 【Web】(西区支部)第3回広島市西区在
 宅医療・介護連携推進委員会
 3月4日 (西区支部)フレイルチェック活動実行
 委員会
 3月9日 新任学校歯科医・新任学校歯科嘱託医
 説明会
 3月13日 令和7年度広島市学校保健会第3回理
 事会
 3月23日 広島市西区地域保健対策協議会第4回
 常任委員会・第4回理事会合同会

<地域連携> (中川理事)

- 2月27日 令和7年度広島市在宅医療・介護連携推進委員会第2回「摂食嚥下・口腔ケア対応力の向上に向けた多職種連携の体制づくりの検討」専門委員会
- 3月2日 令和7年度広島市南区在宅医療・介護連携推進委員会第2回医療機関・介護サービス事業所情報の収集整理・活用促進 企画会議
- 3月4日 【Web】令和7年度第2回広島市地域包括支援センター運営協議会
- 〃 【Web】令和7年度広島市地域密着型サービス運営懇談会
- 3月6日 令和7年度第2回広島市南区在宅医療・介護連携推進委員会
- 3月10日 【ハイブリッド】令和7年度短期集中通所口腔ケアサービス手順変更説明会
- 3月11日 【Web】令和7年度広島市在宅医療・介護連携推進委員会第2回「専門職に対する認知症医療・介護連携の普及・啓発の検討」専門委員会
- 〃 広島市南区医療介護多職種連携グループ災害時データ入力模擬訓練
- 3月13日 広島市南区医療介護多職種連携グループ災害時データ入力模擬訓練振り返り
- 3月17日 令和7年度第2回広島市南区地域包括支援センター運営協議会

(5) 広報部 (小島理事)

- 3月3日 FMちゅーピー収録
- 3月4日 校正委員会(だより3月号)

FMちゅーピー (放送日)

- 4月1日 「4月19日におくちの健康展」 野坂 覚 氏
- 4月15日 「おくちの健康展の見どころ」 土屋 崇文 氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数
一般サイト 訪問者 不明

ページビュー 不明
会員サイト 訪問者 不明
ページビュー 不明
LINE 公式アカウント 登録者数 3月19日 199名

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

新名称の委員会に会則等新規作成予定

(9) 選挙管理委員会

(10) 各部事業計画について

3月理事会で承認

(11) 歯科医療安全相談

3月17日 相談 患者とのトラブルについて
(中区会員)

「協議事項」

- 入会について(4名)
西区支部の西村友里氏の入会について承認、中区支部1名、南区支部2名継続審議中
- 会費について(4名)
終身会員資格取得による会費額変更について2名、診療状況変更による会費変更について1名、減額継続について1名承認
- おくちの健康展について
内容について確認
- 歯科検診用歯鏡及び探針の検品委託業務について
内容について確認
- 特定資産運用について
内容について確認
- 令和8年度事業計画案・予算案について
内容について協議・承認
- その他

「その他」

特になし

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba

本会PASS : 2622662

協議会PASS : welfare

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672

投稿記事締め切りは毎月25日です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。



E-Mail: kojima.d.c@icloud.com

